

4CH. HDD RECORDER

NS-2005R

取扱説明書

USB対応 4CH. デジタルビデオレコーダー

日本セキュリティー機器販売(株)

ごあいさつ

この度はハードディスクレコーダー を、お買い上げいただき
ありがとうございます。

電気製品は正しく取り扱うことでより安全にご使用いただけます。
間違った使い方は、火災や感電による人身事故につながる可能性があります。
このような事故を防ぐためにもこの取扱説明書をよくお読みの上、
注意事項を必ず守り安全に正しくお使いください。
お読みになった後は、必ず保管してください。

本説明書をお読みになる前に

- ・本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りいたします。
- ・本製品の不適当な使用により、万一損害が発生した場合、逸失利益、または、第三者からのいかなる請求にたいしても当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

■ごあいさつ	1
■目次	2
■安全にお使いいただくために	3-4
■1 構成	5
1-1: 設置場所の確認	5
1-2: 特徴	5
1-3: 仕様	6
1-4: フロント パネル	7
1-5: バック パネル	8
■2 接続方法	9
2-1: ベーシックな接続	9
2-2: その他の接続	9
■3 メニュー設定	10
3-1: システムログイン	10
3-2: メニュー設定のフローチャート	10
3-3: メインメニュー	11
3-4: モニター表示設定	11
3-5: 録画設定	12
3-6: スケジュール設定	12
3-7: パスワード 設定	13
3-8: HDD設定	14
3-9: システム時間設定	14
3-10: その他の表示	15
■4 再生とサーチ検索	16
■5 PC Link	16
5-1: ソフトウェアのインストール	16
5-2: ソフトウェアの操作	17-18
■6 早見表	19
6-1: 録画時間	19-20
6-2: RS-232プロトコル	21

安全にお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し、謝った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分けしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



注意 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)



△記号は、気をつける必要があることをあらわしています。



○記号は、してはいけないこと(左の図の場合は分解禁止)を表しています。



●記号は、しなければならないことを表しています。



警告

■電源は15A以上、100Vの専用コンセント以外で使わないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

■電源のコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災感電の原因となります。

■本器の上に水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、金属片や水などが本器の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そして、お買い上げの販売店までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常があるときは使用しないでください。

異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。

そして、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■本器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■本器を分解しないでください。

内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■電源プラグは、必ず付属のものをご使用ください。

■使用されないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



警告

- キャビネットは絶対に開けない
・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



- この本器を改造しないでください。
火災・感電・けがの原因となります。



注意

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
コードを引っ張ると、コードが芯線の露出または断線などで傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
製品の重さに十分耐える場所に設置してください。落ちたり倒れたりして、けがなどの原因となることがあります。



- 本器を移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、本器から外して行ってください。



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 重いものを置かない

- ・本器に乗らないでください。特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ・本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



- 本器の通風孔をふさがない

- 内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
- ・このビデオを押し入れ、専用のビデオラック以外の本箱など風通しの悪い狭いところに押し込む。
- ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。



- 1年に一度くらいは本器の内部の清掃を販売店に依頼する。

- ・内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店にご相談ください。



1 構成

1-1 設置場所の確認

本機はハードディスク内蔵レコーダーです。設置場所や設置環境など、下記項目を良くお読みになり正しくお使いください。正しくお使いにならないと動作しなかったり、故障の原因になりますので十分ご注意ください。

■使用環境

温度：0℃～40℃ / 湿度：90%以下

■結露

急激な温度変化が生じる場所、湿度の高い場所には設置しないで下さい。

結露が発生すると、故障の原因になります。

温度差のある場所へ移動させる場合は、周囲の温度に本体が適応するまで電源を入れないで下さい。

■設置

本機に振動、衝撃などを与えないで下さい。又そのような環境でお使いにならないで下さい。

本機は水平な位置に設置してください。縦置きも厳禁です。

本機の両側面には通気穴がありますので、周囲5cm以内に物を置かないで下さい。

磁気、静電気の発生する場所には設置しないで下さい。

1-2 特徴

■四分分割モードとマルチプレクサーモードがワンタッチで切替可能。

■操作しやすい日本語メニュー画面採用。

■4台のカラーカメラ又はモノクロカメラが接続できます。

■メインモニターの他、コールモニターでシーケンシャルモード又は任意のカメラがアップでモニター可能。

■圧縮方式はMotion JPEG準拠方式採用で高画質。

■80GBのハードディスクを搭載。オプションで最大240GB(120GB×2)まで可能。

■高・中・低の三段階から録画画質が選択できます。

■モニター時は、120フレーム/秒。

■録画時は30フレーム/秒と、四分分割モード時は完全な動画録画可能(マルチプレクサーモード時は1カメラあたり7.5フレーム/秒)

■連続録画の他、スケジュール録画、アラーム自動録画可能。

■シーケンシャルモニターモード搭載。

■再生スピードは、1, 2, 4, 16, 64, 256倍速の中から選択可能。

■日付時間検索による、一発サーチ機能搭載。

■USBポートを使用して、ハードディスクのデータをパソコンで、モニター又は保存でき、プリンターを使用して印刷できます。

■RS-232端子によるリモート操作可能。

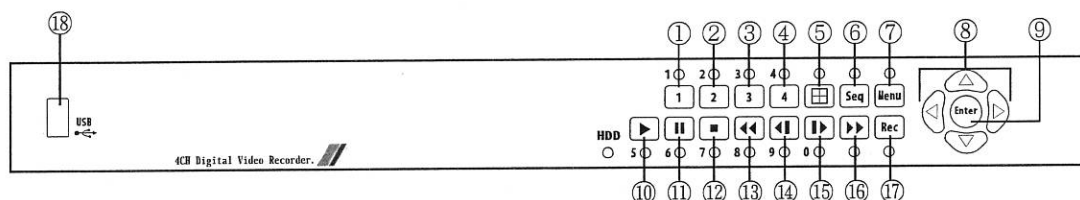
■CH1～CH4までスルーアウト端子がありますので、他機器との接続に便利です。

1-3 仕様

映像フォーマット	NTSC/EI A又はPAL/CCI Rスイッチ切換式
映像入力	4CH 1.0vp-p/75Ω
映像ループスルー出力	4CH 各ループスルー 1.0vp-p/75Ω 終端スイッチ有
映像出力	メインモニター(BNC) 1.0vp-p/75Ω コールモニター(BNC) 1.0vp-p/75Ω
圧縮方式	Motion JPEG 準拠(高・中・低 三段階)
ディスプレイ	四分割又は各カメラアップ映像
ディスプレイ解像度	720×480(NTSC)
ディスプレイレート	120フレーム/秒(NTSC)
録画解像度	640×224(NTSC)
録画レート	クアッドモード : 30フレーム/秒(NTSC) マルチプレックスモード: トータル30フレーム/秒(NTSC)
HDD	120GB(オプションで最大240GB[120GB×2] まで可能)
アラーム入力	4入力(NO入力)
アラーム出力	NC出力1ヶ / NC出力1ヶ
RS-232	D-sub9ピンコネクタ
USB	USB2.0コネクタ
日付時間	年、月、日、時、分、秒
セキュリティ	6桁のパスワード
ビデオロスディテクション	内蔵
電源	AC100V
消費電力	最大30w(2HDDの時)
使用条件	0℃～40℃ 湿度90%以下
外形寸法	幅438×高さ44×奥行き262mm
重量	4.4kg(HDD含まず)

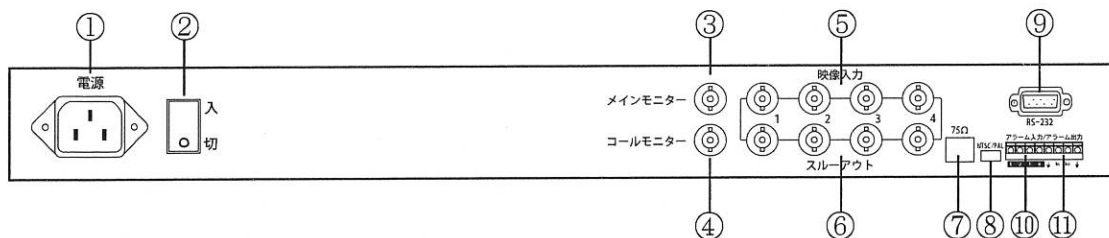
- ※ 仕様は改良などのため予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。
- ※ このビデオレコーダーは映像を記録するためのもので、
盗難防止装置ではありません。万一発生した事故損害等
については責任を負いかねますのでご了承ください。

1-4 フロント（前面）パネル



- ① ボタン：CH1をアップにする時、押します。（モニター時又は再生時）（パスワード入力時1）
- ② ボタン：CH2をアップにする時、押します。（モニター時又は再生時）（パスワード入力時2）
- ③ ボタン：CH3をアップにする時、押します。（モニター時又は再生時）（パスワード入力時3）
- ④ ボタン：CH4をアップにする時、押します。（モニター時又は再生時）（パスワード入力時4）
- ⑤ ボタン：四分割にする時、押します。（モニター時又は再生時）
- ⑥ ボタン：メインモニターをシーケンシャルモードにする時、押します。
（但しマルチプレクスモード時のモニター時のみ可能）
- ⑦ ボタン：メニュー画面を表示する時又はメニューを終了する時に押します。
- ⑧ ボタン：メニュー設定時カーソルの移動に使用します。
 ボタン：メニュー設定時項目の選択に使用します。
- ⑨ ボタン：設定する項目を決定する時、又、ログイン・ログアウト時に押します。
- ⑩ ボタン：録画する時押します。又、録画を停止する時押します。（アラームモード時のみ）
- ⑪ ボタン：再生時、早送りする時使用します。
- ⑫ ボタン：再生時、コマ送りするとき使用します。（パスワード入力時0）
- ⑬ ボタン：再生時、逆コマ送りする時使用します。（パスワード入力時9）
- ⑭ ボタン：再生時、巻戻し再生する時使用します。（パスワード入力時8）
- ⑮ ボタン：再生を停止する時使用します。（パスワード入力時7）
- ⑯ ボタン：再生時、一時停止するとき使用します。（パスワード入力時6）
- ⑰ ボタン：タイムサーチで再生する時、又は早送り、コマ送り再生中にノーマル再生に戻す時
使用します。（パスワード入力時5）
- ⑱ USB : USBポートを使用し、ハードディスクの画像をパソコンなどにバックアップします。

1-5 バック（後面）パネル



- | | |
|-------------------|--|
| ① 電源プラグ | : 必ずAC100Vを使用してください。 |
| ② 電源スイッチ | : 電源をON/OFFします。 |
| ③ メインモニター端子 | : モニターに接続します。(BNC端子) |
| ④ コールモニター端子 | : メインモニターのほかにモニターを使用する際、接続します。
(メニューで設定した内容の画面が表示できます。) |
| ⑤ 映像入力 | : カメラからの映像を入力します。 |
| ⑥ 映像出力 | : カメラからの映像をスルーアウトします。 |
| ⑦ 75Ω 終端スイッチ | : スルーアウトを使用した時、OFFにしてください。 |
| ⑧ NTSC/PAL 切換スイッチ | : 日本国内で使用する時は、必ずNTSC側にしてください。 |
| ⑨ RS-232C 端子 | : リモート 操作に使用します。 |
| ⑩ アラーム入力 | : アラーム入力端子です。 |
| ⑪ アラーム出力 | : アラーム出力端子です。 |

2 接続方法

2-1 ベーシックな接続

① カメラの接続

カメラからの映像ケーブルを映像入力1～4へ接続します。

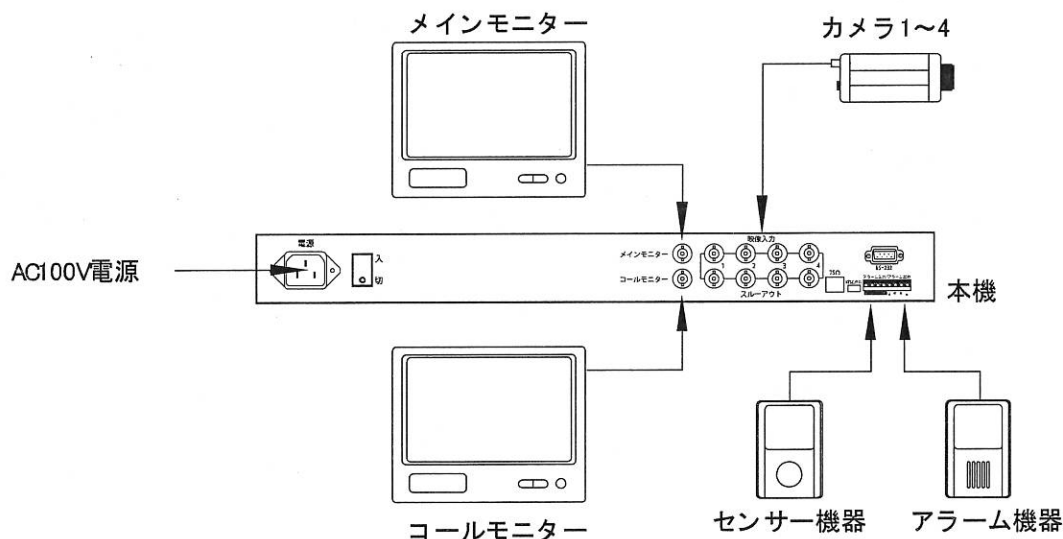
② メインモニターの接続

メインモニター端子からテレビモニター等の映像入力端子に接続します。

③ 電源接続

電源プラグに付属の電源ケーブルを差し込み、AC100Vのコンセントに差し込みます。

※映像入出力端子は全てBNCコネクタです。RCAピンジャックで使用したい場合は、別売の変換コネクタをお求めください。



2-2 その他の接続

■ コールモニターの接続

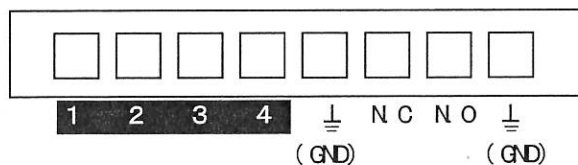
メインモニターの他に、もう一台モニターを接続できます。コールモニターの映像はCH1～CH4のカメラをシーケンシャル切換でモニターすることができます。メニュー設定で必要なカメラのみも選択できます。

■ アラーム入力

センサー等のアラーム機器を接続します。N O入力のみです。N C入力は使用できません。

■ アラーム出力

アラーム出力(N O又はN C)が使用できます。



アラーム端子は精密ドライバーのマイナス等を使用して接続してください。

3 メニュー設定

3-1 システムログイン

■本器はパスワードを入力し、ログインしないとメニュー設定や再生はできません。

(録画はできます)

ENTERボタンを押すと、“ログイン”が表示されますので6桁の暗証番号を入力してください。

出荷時は“8,8,8,8,8,8”です。(メニュー設定でパスワード変更ができます)

入力後、ENTERボタンを押すとログインできます。

※パスワードが間違っていると、“パスワードエラー”の文字が表示されます。

ENTERボタンを押しログインの文字を消去し、もう一度ENTERボタンを押し、再度正しいパスワードを入力後、ENTERボタンを押してください。

■操作終了後はログアウトします。

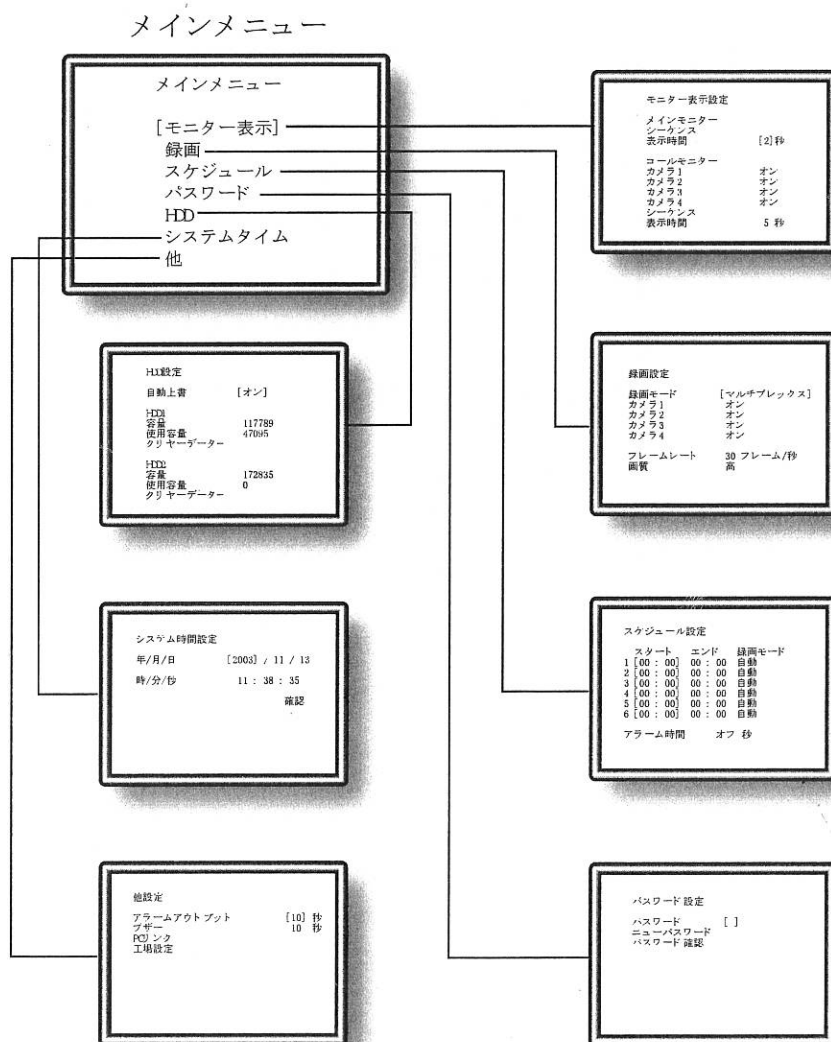
ENTERボタンを押すと、“ログアウト？ イエス/ノー”が表示されます。

△▽ボタンでイエスを選択し、ENTERボタンを押すとログアウトされます。

注) ログアウトはメニュー画面時又は再生時はログアウトできません。

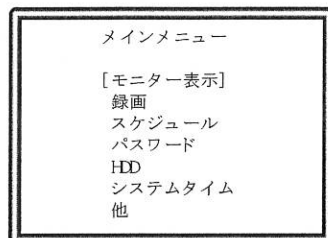
必ずメニュー画面を消去後、又は再生停止後ログアウトしてください。

3-2 メニュー設定のフローチャート



3-3 メインメニュー

ログイン後、Menuボタンを押すとメインメニューが表示されます。

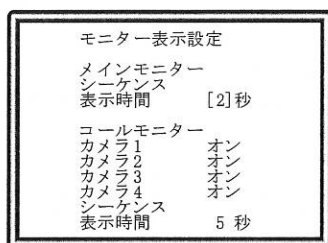


■操作方法

- 1) △▽ボタンを押してカーソルを移動し、◀▶ボタンで選択します。
- 2) サブメニューに入る時は、Enterボタンを押します。
- 3) メニュー設定後Menuボタンを押すと、前メニュー画面に戻ります。
メインメニュー画面時にMenuボタンを押すと、メニュー設定が終了し通常モニター画面に戻ります。

3-4 モニター表示の設定

メインモニターとコールモニターのシーケンシャル機能について設定します。



- 1) メインモニター
シーケンス表示時間を2, 3, 5, 10, 15, 20, 30, 60, 90秒の中から選択してください。
注意) メインモニターのシーケンシャル機能はマルチプレックスモード時のみ使用できます。
- 2) コールモニター
コールモニターの映像出力から出力したいカメラをオンにします。
カメラ1～カメラ4まで選択してください。
シーケンス表示時間を2, 3, 5, 10, 20, 30, 60, 90秒の中から選択してください。

3-5 録画の設定

録画設定		
録画モード [マルチプレックス]		
カメラ1	オン	
カメラ2	オン	
カメラ3	オン	
カメラ4	オン	
フレームレート	30 フレーム/秒	
画質	高	

1) 録画モードの設定

クアッドとマルチプレックスのどちらかが選択できます。

クアッド

…四分割を1つの画面として録画します。

クアッドのメリットは各カメラとも最大30フレーム/秒と完全動画で録画でき、長時間録画に有利です。

マルチプレックス…各カメラ毎に多重録画します。

マルチプレックスのメリットは、各カメラ毎に1フレームずつ録画するため、再生時、四分割でも各カメラのアップでも再生できより高画質での再生が可能です。

全カメラで最大30フレーム/秒となるため、4台接続した時は各カメラ毎は最大7.5フレーム/秒となります。

2) カメラ1～カメラ4

録画するカメラをオンにします。録画しない場合はオフにしてください。

3) フレームレート

1秒間に何フレーム録画するか選択します。

1, 2, 3, 4, 7, 10, 15, 30フレーム/秒の中から選択してください。

4) 画質

録画したい画質を、高、中、低の中から選択してください。

注) P18の録画時間表を参照して、設定してください。

3-6 スケジュール録画の設定(録画方法の設定)

スケジュール設定		
スタート	エンド	録画モード
1 [00 : 00]	00 : 00	自動
2 [00 : 00]	00 : 00	自動
3 [00 : 00]	00 : 00	自動
4 [00 : 00]	00 : 00	自動
5 [00 : 00]	00 : 00	自動
6 [00 : 00]	00 : 00	自動
アラーム時間		010 秒

スケジュール設定をする前に必ずお読みください!!

本器は初期設定で、スタート“00:00” エンド“00:00” 録画モード“自動”に設定してあります。

※この状態でご使用いただくと、電源をONにした時から自動で録画を開始します。録画中でもメニュー設定は可能です。再生したい時は [] ボタンを押せば可能です。(詳しくはP16参照)

この設定のままご使用いただく時は、24時間連続で録画をし、再生中のみは録画しません。

再生を終了すると、自動で録画が開始します。又、停電復旧後も自動で録画が開始します。

(Recボタンを押す必要はありません)

連続録画をされる場合、初期設定でご使用いただくことをお勧めします。

1) スケジュール

- ①スケジュールは最大6パターン設定できます。
- ②スタートは何時から、エンドは何時までを入力します。
- ③録画モードは2モードの中から選択してください。
 - 自動スタートからエンドまで設定した時間は自動で録画します。
(スタート 00:00 エンド 00:00に設定すると24時間録画されます。
但し再生中は録画されません)
 - アラーム ...アラーム入力があった時から録画を開始し、アラーム終了後
設定した時間録画して自動で停止します。又、アラーム
入力がなくてもRecボタンを押せば録画できます。
- ・自動モードの時は、画面左下に“自動”の表示が出ます。
- ・アラームモードの時は、画面左下に“アラーム”の表示が出ます。
- ・Recボタンを押した時は、画面左下に“強制”の表示が出ます。(アラームモードのみ)

注) 録画を停止したい時は、メニュー画面でアラームモードにして下さい。その後、Recボタンを押すと録画は停止します。アラーム入力がない時は録画しません。
又、Recボタンで録画又は録画停止にしたい時もアラームモードを選択してください。
アラーム機器が接続されていない時は、Recボタンで録画開始、録画停止操作ができます。

2) アラーム時間

アラーム入力後、何秒録画するかを設定します。
オフ、10、20、30、40、50、100、150、200、250、300、400、500、600、900秒の中から選択してください。

スケジュール録画設定を行う場合の注意事項(連続録画でご使用の場合は関係ありません)

①夜間録画し、日付をまたぐ場合(アラームの場合も同じです)

例) 夜20:00～翌朝7:00までを自動録画する場合

	スタート	エンド	録画モード
1	[20:00]	00:00	自動
2	[00:00]	05:00	自動
3～6	は1又は2のどちらかと全く同じ設定にして下さい。		

※必ず00:00でエンドを設定し、00:00からスタートに設定して下さい。

スケジュール設定			
	スタート	エンド	録画モード
1	[20:00]	00:00	自動
2	[00:00]	07:00	自動
3	[00:00]	07:00	自動
4	[00:00]	07:00	自動
5	[00:00]	07:00	自動
6	[20:00]	00:00	自動
アラーム時間		010 秒	

②スケジュール設定は6パターンあります。

- ・1パターンしか設定しない時も、2～6を1と同様に設定して下さい。
- ・2パターン以上の時も、残りを全てどのパターンと同じでも良いので必ず設定して下さい。
[00:00] 00:00 自動 を残すと24時間録画になってしまいます。
[00:00] 00:00 アラーム を残すとアラーム入力をするまで録画されなくなってしまいます。

3-7 パスワードの設定

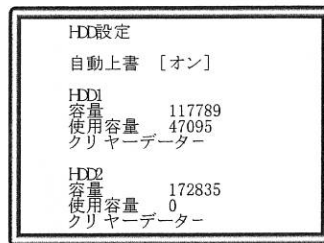
ログイン、ログアウト時のパスワードの変更を設定します。

- ・パスワード
現在の6桁のパスワードを入力します。
出荷時は“8・8・8・8・8・8”です。▽ボタンを押す。
- ・ニューパスワード
新しい6桁のパスワードを入力します。▽ボタンを押す。
- ・パスワードの確認
もう一度新しい6桁のパスワードを入力します。

パスワード設定
パスワード []
ニューパスワード
パスワード確認

画面に“ニューパスワード設定”の文字が表示されると、パスワード変更是終了です。

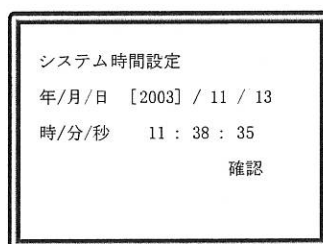
3-8 HDD設定



- 1) 自動上書
オンを選択するとハードディスクの容量が一杯になると自動で上書きします。
オフにすると、容量が一杯になると録画を停止します。
- 2) 容量
現在のハードディスクの容量を、MBで表示します。
- 3) 使用容量
現在のハードディスクの使用容量を、MBで表示します。
- 4) クリーパーデータ
クリーパーデータを選択して、Enterボタンを押すと
“確認?イエス/ノー”が表示されます。イエスを選択して、Enterボタンを押すと
ハードディスクのデータがすべて消去されます。
注意) HDD1はマスターHDDで、HDD2はスレーブHDDを表示します。
オプションでHDDを増設した場合、HDD2も表示されます。

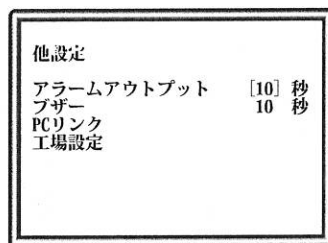
3-9 システム時間の設定(日付時間の設定)

現在の年、月、日、時、分、秒を設定します。



△▽ボタンでカーソルを移動し、◀▶ボタンで数字を選択します。
終了後、“確認”にカーソルを合わせ、Enterボタンを押すと時間が設定されます。

3-10 その他の設定



- 1) アラームアウトプット
アラーム出力時間を、オフ、1, 5, 10, 20, 30, 40, 50, 60, 90秒の中から選択してください。
- 2) ブザー
ブザーの鳴る時間を、オフ、1, 5, 10, 20, 30, 40, 50, 60, 90秒の中から選択してください。
※ブザーはアラーム入力時、ビデオ信号消失時、ハードディスクが一杯になった時（自動上書き設定オフの時）に鳴ります。
- 3) PC リンク
付属のUSBケーブルで、パソコンのUSB端子と本器のUSB端子をつなげることにより、パソコンにて、本器の録画したファイルを動画又は静止画保存・再生プリントアウト等の操作ができます。
※次項参照
- 4) 工場設定
全てのデータを工場出荷時状態に戻す時、Enterボタンを押してください。
“確認 イエス/ノー” が表示されますので、イエスを選択してEnterボタンを押すと全てのデータが工場出荷時にリセットされます。

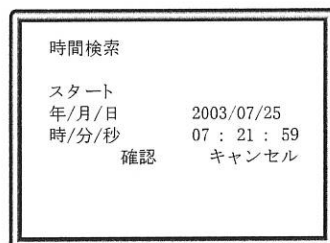
使用上のご注意

- ※ハードディスクへの録画中に停電になると、ハードディスクが故障する原因になる可能性があります。
無停電装置（UPS）などでご使用いただくことをお奨めします。
- ※移動時又はコンセントを抜いたり、電源スイッチをOFFにする時、P13のスケジュール録画の設定で、モードをアラームモードに設定して、Recボタンを押して録画を停止してから行ってください。
- ※録画停止の際、各ボタン操作をすると録画映像にノイズが出る場合がありますが、故障ではありません。

4 再生とサーチ検索

 (再生)、 (巻戻し)、 (コマ戻し)、 (コマ送り)、 (早送り)

上記のいずれかのボタンを押すと、下記画面が表示されます。
(録画中でも操作可能です。一旦録画を停止する必要はありません)



△▽ボタンでカーソルを移動し、◀▶ボタンで再生したい日時を設定します。
確認にカーソルを合わせ、Enterボタンを押すと再生されます。再生しない時は
キャンセルにカーソルを合わせ、Enterボタンを押してください。
注意) 入力した日時に画像がない時は、一番近い日時が再生されます。

- 早送り
再生中に  ボタンを押す毎に1, 2, 4, 16, 64, 256倍速で再生ができます。
- 巻戻し
再生中に  ボタンを押すと、スピード逆再生になります。但しスピードは一定です。
- 再生中操作
再生中に     ボタンを押すと、各カメラがアップで再生できます。
 ボタンを押すと、四分分割映像に戻ります。
- 停止
 ボタンを押すと、再生は終了します。

5 PC Link

5-1 ソフトウェアのインストール

本体付属のCD-ROMのPC Link Playerをインストールすることによって、USB接続で
本器の録画ファイルをパソコンで操作できるようになります。

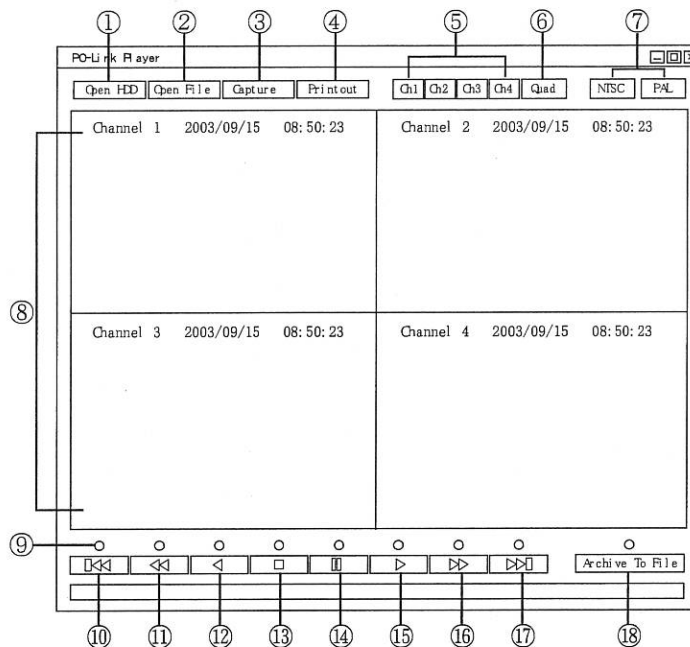
- 1) CD-ROMをパソコンのCD-ROMディスクなどに挿入すると、インストールウィザードが
起動します。(インストールウィザードが立ち上らない場合は、“Setup.exe”
ファイルをダブルクリックしてインストールしてください)
- 2) ウィザードの“NEXT”ボタンを2回クリックしますとインストールが開始し、
自動で完了します。“Browse”ボタンは、インストール先のフォルダを指定します。
- 3) 完了と同時にデスクトップにPC Link Playerのエイリアスができますので、
ダブルクリックしてソフトウェアを起動します。

推奨環境: Windows2000以降推奨

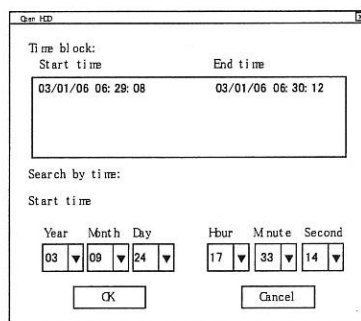
HDD増設時: HDDを2台増設する場合、裏面のジャンパースイッチを必ずCS(ケーブルセレクト)
にして下さい。

5-2 ソフトウェアの操作

ソフトウェアを起動すると下記パソコン画面が表示されます。



- ① Open HDD : 本機の録画してあるファイルを開く時に押します。
クリックすると下記画面が表示されます。



※再生したいファイルの日時を必ずプルダウンメニューより選択し、OKボタンをクリックした後、再生します。

- ② Open File : パソコン内にある再生できるファイルを開く時に押します。
- ③ Capture : 映像ファイルを一時停止した静止画を静止画ファイルとして保存します。(.BMPファイル)
- ④ Print out : 映像ファイルを一時停止した静止画をプリンターに出力します。
(パソコンでプリンターが使える状態に限ります)

- ⑤ Ch1～Ch4
カメラ1～カメラ4のいずれかのボタンを押すと、1画面表示します。
- ⑥ Quad
4分割で表示したい場合、押します。
- ⑦ NTSC/PAL
日本国内ではNTSCボタンを押してください。
- ⑧ 映像画面
各カメラボタンを押すと1画面に、Quadボタンを押すと4分割に表示される映像表示画面です。
- ⑨ 操作ボタンLED表示
操作ボタンを押すことにより、点灯の表示になります。
- ⑩  ボタン：コマ戻し ⑮  ボタン：再生
- ⑪  ボタン：巻戻し ⑯  ボタン：早送り
- ⑫  ボタン：逆再生 ⑰  ボタン：コマ送り
- ⑬  ボタン：停止 ⑱ Archive to File
現在選択している映像ファイルを保存します。
(ADR-424Uファイル拡張子“.eqr”が生成されます)
- ⑭  ボタン：一時停止

■本器録画ファイルを再生するには

- ・本器と本器ソフトウェアがインストールされているパソコンを、付属のUSBケーブルで接続します。
- ・本器のメニューから、“他設定”の“PCリンク”を選択し、“HDD1又はHDD2”を選択後、本器画面はそのまま、パソコンの操作に移ります。
- ・パソコンのソフトウェアを起動させ、①Open HDD ボタンをクリックすると日時選択画面が表示されますので、日時又はTime block枠の時間帯を選択してOKボタンを押し、⑮再生ボタンをクリックします。
- ・再生ファイルは、各操作ボタンで操作します。

■本器録画ファイルを保存するには

- ①現在選択されている映像ファイル(日時指定、又はTime blockにて選択しOKボタンをクリックしたファイル)をパソコンに保存したい場合は、⑮再生ボタンをクリックして、保存したい映像の所で⑱Archive To File ボタンをクリックします。
(※Archive To Fileボタン上側の赤色LED表示が点灯します)
- ②保存先を指定する画面が表示されますので、保存先とファイル名を指定してOKボタンをクリックすると、指定したファイルに書き込む状態(保存)になります。※ファイル名.eqr
(そのままの状態を続けると、時間と共にHDDが消費されます)
- ③書き込む状態(保存)を解除したい場合は、もう一度⑱Archive To File ボタンをクリックします。(※Archive To Fileボタン上側の赤色LED表示が消灯します)

■本器録画ファイルの静止画保存、又は印刷をするには

- ・現在再生されているファイルで静止画を保存したい場合は、保存したい所で⑭一時停止ボタンをクリックして、③Capture ボタンをクリックすると、保存先を指定する画面が表示されますので、保存先とファイル名を指定してOKボタンをクリックすると、静止画像ファイルが保存されます。
- ・プリンターへ印刷したい場合は、④Printout ボタンをクリックすると、プリンター印刷画面が表示されますので、OKボタンをクリックすると印刷開始します。
- ※プリンターは、あらかじめお使いのパソコンにて動作確認をしてください。

6 録画時間の目安

■ クワッドモード時

* ノイズの低い25万画素カメラを使用の時

【120GB】

フレームレート (FPS)	NTSC								
	高			中			低		
	日	時	分	日	時	分	日	時	分
30	1	17	36	2	4	57	2	16	43
15	3	11	13	4	9	55	5	9	27
10	5	4	49	6	14	52	8	2	10
7	7	10	19	9	10	57	11	13	24
4	13	0	4	16	13	11	20	5	27
3	17	8	6	22	1	35	26	23	16
2	26	0	9	33	2	22	40	10	54
1	52	0	18	66	4	45	80	21	48

■ マルチプレクサモード時

* ノイズの低い25万画素カメラを使用の時

【120GB】

フレームレート (FPS)	NTSC								
	高			中			低		
	日	時	分	日	時	分	日	時	分
30	2	22	36	3	21	12	4	20	30
15	5	21	13	7	18	24	9	17	1
10	8	19	50	11	15	37	14	13	31
7	12	14	37	16	15	27	20	19	19
4	22	1	35	29	3	3	36	9	48
3	29	10	6	38	20	4	48	13	5
2	44	3	10	58	6	6	72	19	37
1	88	6	20	116	12	12	145	15	15

6-2 RS-232プロトコル

Communication	RS-232	Key	Wbr d1	Wbr d2	Wbr d3	Wbr d4	Wbr d5	Wbr d6	Wbr d8
Baud Rate	9600BPS	UP	0x86	0x00	0x00	0x02	0x08	0x00	0x10
Data Bits	8 Bits	Down	0x86	0x00	0x00	0x02	0x00	0x08	0x10
Stop Bit	1 Bit	Left	0x86	0x00	0x00	0x02	0x10	0x00	0x18
Parity	None	Right	0x86	0x00	0x00	0x02	0x00	0x10	0x18
Data Format		Enter	0x86	0x00	0x00	0x07	0x00	0x00	0x0D
Wbrd1-Length Byte		CH1	0x86	0x00	0x00	0x07	0x11	0x00	0x1E
Wbrd2-High Order Address Byte		CH2	0x86	0x00	0x00	0x07	0x21	0x00	0x2E
Wbrd3-Low Order Address Byte		CH3	0x86	0x00	0x00	0x07	0x31	0x00	0x3E
Wbrd4-Opcode Byte		CH4	0x86	0x00	0x00	0x07	0x41	0x00	0x4E
Wbrd5-Data 1 Byte		Quad	0x86	0x00	0x00	0x07	0x51	0x00	0x5E
Wbrd6-Data 2 Byte		SEQ	0x86	0x00	0x00	0x07	0x02	0x00	0x0F
Wbrd7-Data 3 Byte		Menu	0x86	0x00	0x00	0x07	0x03	0x00	0x10
(Used with Opcodes 5&8 Only)		Play	0x86	0x00	0x00	0x07	0x04	0x00	0x11
Wbrd8-Checksum Byte		Pause	0x86	0x00	0x00	0x07	0x05	0x00	0x12
(Sum of all previous byte, logical AND sum with 7F hex)		Stop	0x86	0x00	0x00	0x07	0x07	0x00	0x14
		RFast	0x86	0x00	0x00	0x07	0x08	0x00	0x15
		RStep	0x86	0x00	0x00	0x07	0x09	0x00	0x16
		FStep	0x86	0x00	0x00	0x07	0x0A	0x00	0x17
		Ffast	0x86	0x00	0x00	0x07	0x0B	0x00	0x18
		Rec	0x86	0x00	0x00	0x07	0x0C	0x00	0x19

* 保証書 *

型名	NS-2005R			
製造番号			お手数ですが製品の裏面の製造番号を記入願います。	
【お客様記入欄】お名前			様 TEL	()
ご住所 〒 ー				
【取り扱い販売店名・住所・電話番号】			お願い 本保証書に販売店名、販売年月日が 無き時は無効となります。 記入不可能な場合には、お買い上げ 年月日を証明できる領収書などを 保管してください。	
保証期間 お買い上げ日			1 年間	日本セキュリティー機器販売(株) 〒460-0006 名古屋市中区葵1-27-24 TEL : 052-935-6833 FAX : 052-935-6835
年 月 日より				

* 保証規定 *

- 1) 取扱説明書の注意事項に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで、保証期間内に
 万一故障した場合、無料にて故障個所を当社所定の方法で修理させていただきます
 ので、お買い上げ販売店に本保証書を添付してご持参ください。
 (宅急便などをご利用の際は往復の送料は、お客様のご負担となります。また、
 出張修理および代替修理は行いません。)
- 2) 本製品の故障により、モニター・録画できなかった場合の直接又は間接的な被害に
 対し当社又は販売店は一切の補償は致しません。ご了承ください。
- 3) 保証期間内でも次のような場合には、有料修理になります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書に保証期間、販売店名の記入がない場合、又は字句を書き換えられ
 た場合。
 - (3) ご購入後の移動時の落下または衝撃など、お客様の取り扱いが適正でないた
 めに生じた故障・破損の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造による故障・損傷。
 - (5) 火災・ガス害・塩害・地震・落雷・および風水害・その他天災地変、あるい
 は異常電圧などの外部要因による故障・損傷。
 - (6) 本製品に接続している周辺機器および消耗品に起因するこしょう・破損。
 - (7) 説明書に記載する使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた
 故障・破損。
- 4) ご不明な点はお買い上げの販売店にご相談、お問い合わせください。
- 5) 本保証書は、日本国内のみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

☆この保証書は本書に明示した条件のもとで、無料修理をお約束するものです。
 従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 保証期間後の修理については販売店にお問い合わせください。

4CH デジタルビデオレコーダーUSB 仕様書 NS-2005R

1、主な特徴

- ・四分分割モードとマルチプレクサーモードがワンタッチで切替可能。
- ・操作しやすい日本語メニュー画面採用。
- ・4台のカラーカメラ又はモノクロカメラが接続できます。
- ・メインモニターその他、コールモニターでシーケンシャルモード又は任意のカメラがアップでモニター可能。
- ・圧縮方式は Motion JPEG 準拠方式採用で高画質。
- ・120GBのハードディスクを搭載。オプションで最大240GB (120GB×2) まで可能。
- ・高・中・低の三段階から録画画質が選択できます。
- ・モニター時は、120フレーム/秒。
- ・録画時は30フレーム/秒と、四分分割モード時は完全な動画録画可能 (マルチプレクサーモード時は1カメラあたり7.5フレーム/秒)
- ・連続録画の他、スケジュール録画、アラーム自動録画可能。
- ・シーケンシャルモニターモード搭載。
- ・再生スピードは、1, 2, 4, 16, 64, 256倍速の中から選択可能。
- ・日付時間による、一発サーチ機能搭載。
- ・USBポートを使用して、ハードディスクのデータをパソコンで、モニター又は保存でき、プリンターを使用して印刷できます。
- ・RS-232端子によるリモート操作可能。
- ・CH1～CH4までスルーアウト端子がありますので、他機器との接続に便利です

2. 仕様

仕 様	
映像フォーマット	NTSC/EIA又はPAL/CCIRスイッチ切換式
映像入力	4CH 1.0vp-p/75Ω
映像ループスルー出力	4CH 各ループスルー 1.0vp-p/75Ω 終端スイッチ有
映像出力	メインモニター (BNC) 1.0vp-p/75Ω コールモニター (BNC) 1.0vp-p/75Ω
圧縮方式	Motion JPEG 準拠 (高・中・低 三段階)
ディスプレイ	四分分割又は各カメラアップ映像
ディスプレイ解像度	720×480 (NTSC)
ディスプレイレート	120フレーム/秒 (NTSC)
録画解像度	640×224 (NTSC)
録画レート	クアドモード : 30フレーム/秒 (NTSC) マルチプレックスモード: トータル30フレーム/秒 (NTSC)
HDD	120GB (オプションで最大240GB [120GB×2] まで可能)
アラーム入力	4入力 (N.0入力)
アラーム出力	N.0出力
RS-232	D-sub9ピンコネクター
USB	USB2.0コネクター
日付時間	年、月、日、時、分、秒
セキュリティ	6桁のパスワード
ビデオロスティクション	内蔵
電源	AC100V
消費電力	最大30w (2HDDの時)
使用条件	0℃～40℃ 湿度90%以下
外形寸法	幅438×高さ44×奥行き262mm
重量	4.4kg (HDD含まず)

3、外形図

